



知的財産

# 支援活動だより

特集

UNITT Annual Conference 2018



## トピックス

- ・11月までの支援活動  
(関東支部・東海支部・近畿支部)

## 目 次

## 特 集

UNITT Annual Conference 2018

知的財産支援センター第2事業部部員

田中直人・西野卓嗣

4

## 1. 11月までの支援活動

## 関東支部

- ・知的財産特別授業 沼田市発明くふう展  
関東支部知財教育支援委員会 杉岡真紀 12
- ・2018「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井  
関東支部知財教育支援委員会 遠田利明 13

## 東海支部

- ・「週末パテントセミナー2018 in 岐阜～知財先進県「岐阜」を目指して～」  
東海支部副支部長 椿和秀 14
- ・応用物理学会応用物理教育分科会シンポジウム  
「科学技術の人材育成および教育の取り組みとその活性化－東海地区－」  
東海支部教育機関支援機構委員 瀧川彰人 16
- ・「週末パテントセミナー2018 in 静岡（浜松会場第1回）」  
東海支部静岡県委員会委員 藤原康高 17

## 近畿支部

- ・「知的財産特別授業」滋賀県教育委員会学校支援メニューフェア  
近畿支部知財授業担当 山田淳一 18
- ・「知的財産特別授業」青少年のための科学の祭典大阪大会  
近畿支部知財授業担当 柳瀬智之 19
- ・「パテントセミナー2018」 大阪基礎編 第1回  
近畿支部知財普及・支援委員会 竹口美穂 20
- ・「パテントセミナー2018」 大阪外国編 第1回  
近畿支部知財普及・支援委員会 宮崎栄二 21
- ・「パテントセミナー2018」 滋賀 午前の部  
近畿支部知財普及・支援委員会 光明寺大道 22
- ・平成30年度知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe(第2回)  
近畿支部知財普及・支援委員会 土田幸雄 23

## 2. 支援活動一覧表（12月から）

相 談	24
講 演	27
その他	29

## 3. 支援活動一覧表（11月分）

相 談	30
講 演	32
その他	35

本だよりは Web でも閲覧できます。

日本弁理士会ホームページ (<http://www.jpaa.or.jp/>)

知的財産支援センター第2事業部部員 田中 直人・西野 卓嗣

平成30年9月1日（土）～2日（日）の2日間にわたり、東京都文京区のお茶の水女子大学において、一般社団法人 大学技術移転協議会（UNITT）主催の「UNITT アニュアル カンファレンス 2018」が開催されました。

本年度も、大学、TLO にて知財・技術移転業務に携わる実務者及び専門家、約500名が集い、日本弁理士会からも約50名が参加しました。オープニングリマーク及びプレナリーセッションに続く全体セッションにおいて、产学連携部門での大学発明に対する取り組みの実績や展望について、5セッション会場（A～E）に分かれて活発な議論・情報交換が行われました。

また、当会では、協賛セッションとして、I 「特許基礎講座」及び II 「企業内弁理士から見た产学連携の課題と目指すべき方向性」の2セッションを開催しました。

以下、「UNITT アニュアル カンファレンス 2018」で設けられた各セッションのテーマ名を紹介した後に、プレナリーセッションの内容について、一部を簡単に紹介します。

次いで、当会の2つの協賛セッションについて、その概略を紹介します。

## — 各セッションのテーマ名 —

(1日目)

- ・A 1 「大学発ベンチャーへのライセンス（新株予約権・対価・譲渡・利益相反）」
- ・B 1 「产学官連携活動に伴い発生する新たなリスクについて～マネジメントモデル手法を考える～」
- ・C 1 「戦略的产学連携契約－コンソーシアム型さくらツール実践編」
- ・D 1 「円滑な技術移転のための著作物の学内取扱規定と契約のポイント」
- ・E 1 「基礎講座1 特許基礎講座（日本弁理士会協賛セッション）」
- ・A 2 「データに関わる契約実務～AI/IoT 時代のデータマネジメントにむけて～」
- ・B 2 「企業内弁理士から見た产学連携の課題と目指すべき方向性（日本弁理士会協賛セッション）」
- ・C 2 「大学発ベンチャーと100年企業のコラボ例 一研究開発型ベンチャーと事業会社の融合一」
- ・D 2 「臨床研究法と利益相反マネジメント」
- ・E 2 「基礎講座2 ライセンス」

## (2日目)

- ・A3 「技術移転従事者のキャリアプラン」
- ・B3 「地域創生 ~地域活性化に向けて大学のできること~」
- ・C3 「EDGE-NEXT ビジネスデザインを基礎研究・学部教育から考える」
- ・D3 「ニューモダリティをめぐるアカデミアの知財戦略」
- ・E3 「基礎講座3 共同研究契約」
- ・A4 「京大オリジナルって何するの? 指定国立大学法人が出来ること」
- ・B4 「事務職員セッション 大学事務職員の専門職化とキャリア形成, 組織の課題」
- ・C4 「UNITTとFintboxのスタートアップ・プロジェクト紹介とスタートアップ成功のノウハウ」
- ・D4 「URAとして活躍するためのコツ 事例研究」
- ・E4 「海外企業との共同研究契約 / ライセンス契約締結の留意点」

## <オープニングリマーク>



<プレナリーセッション>



<特許基礎講座 田中秀皓 支援センター副センター長>

UNITT 代表理事長・東京理科大学名誉教授 前学長・藤嶋昭氏の後に、文部科学省大学技術移転推進室長 村瀬剛太氏、経済産業省大学連携推進室長 山崎知巳氏、特許庁知的財産活用企画調整官 柴田昌弘氏、お茶の水女子大学副学長・理事 森田育男氏、UNITT企画運営委員会担当理事・委員長 古賀義人氏、同グローバル人材育成委員会 担当理事山本貴史氏、同グローバル人材育成委員会委員長加藤浩介氏、同ネットワーキング委員会 担当理事・委員長 正城敏博氏、同調査広報委員会担当理事・委員長 金澤良弘氏の挨拶が順次ありました。

また、当会の協賛セッションにおいて、田中秀皓 知的財産支援センター副センター長が、当会が推進する「大学等における知財教育支援プログラム」並びに、来年度が弁理士制度120周年及び支援センター発足20周年の年であることを紹介しました。

## <プレナリーセッション>

TLO 法施行20周年の記念イベントとして「产学研連携のこれまでとこれから」と題したプレナリーセッションが開催されました。

モデレータの東大 TLO 社長 山本貴史氏と、東京工業大学教授 橋本正洋氏、UNITT 事務局長 羽鳥賢一氏、マイクロ波化学(株) 代表取締役社長 吉野巖氏、関西 TLO アソシエイト 橋本和彦氏の4人のスピーカーがそれぞれの立場で、下記の3つのテーマについて意見を述べました。

- ・1998年以前と比較して、产学連携活動はこの20年で何が変わったのか？（研究者のマインド・産業界との関係・研究活動・技術移転従事者のスキル・ベンチャー起業・ライセンスを通じた製品化・共同研究・イノベーション等々）
- ・欧米各国との比較では、日本の产学連携活動の良い点と悪い点ではどのようなものがあるのか？
- ・これから20年で、私たちは何をGoalに目指すのか？また、それを実現するために、どのような仕組み・教育・環境整備が求められるのか？

セッションでは、日本人は产学連携が上手くいっていないと思っている人が多いが、実際にはランニングロイヤリティによる収入は年々増加している。また、大学発ベンチャー企業の株式公開による収入も増加しているなど、日本のTLOの現状を提示しました。

欧米各国との比較では、ベンチャー企業へのライセンスがアメリカと比べると少ないとこと、シンガポールの大学は初めから海外企業に目を向けていたのに対し、日本の大学は国内企業から提携先を探そうとすること、などについて語りました。

今後の課題・展望として、「サムライインキュベート」のような組織が当たり前のように各大学にあるようになるのではないかと語りました。

以下、当会の協賛セッションの2題について内容を紹介します。

## < I 「特許基礎講座」>



<特許基礎講座 上條由紀子会員>



<特許基礎講座 稲穂健市会員・松田真会員>

### ① 特許業務法人 太陽国際特許事務所

上條 由紀子 会員（モデレータ）

本セッションの導入として、まだ経験が浅い人向けに、产学連携・技術移転の現場で必要となる知的財産に関する基礎知識に加えて、大学における知的財産権マネジメントの必要性、大学にとっての知的財産権確保の意義と企業にとっての知的財産権確保の意義の相違点、知財の創造・保護・活用のマネジメントの留意点などについて解説しました。

### ② 「特許出願から権利化までの留意点」

太田国際特許事務所 松田 真 会員

発明創造から権利化までの流れを説明し、発明者が必ずしも出願人とは限らないこと、特許を受ける権利が共有の場合には、直接雇用関係の無い学生やポスドクなどの注意点について詳説しました。

特許性では、少なくとも「新規性」を有することが必要であることを説明し、新規性喪失の例外の規程について、法改正、規程の適用の限界、及び規程の適用を受ける際の留意点について詳説しました。

特許出願における公開公報発行によるデメリットについて説明し、ノウハウの秘匿化の具体例や、ノウハウのオープン化のメリットについて詳説しました。

その他、早期審査を行った場合の国内優先権主張出願の留意点について詳説されました。

### ③ 「大学・研究機関における『知財あるある』」

東北大 学 研究推進・支援機構 特任准教授 稲穂 健市 会員

大学・研究機関における知的財産権の取扱いで問題となりやすい点について、特許法から著作権法まで広く解説しました。

特許法の説明では、「新規性喪失の例外の適用を受けた出願は、JSTによる外国出願支援制度が受けられなくなる。」といった大学・研究機関ならではの注意事項を解説しました。

商標法の説明では、大学でも商標登録出願している例が多数あること、また、日本語での読み方が他言語では変な意味になる場合があることを、近畿大学が英語表記を「KINKI UNIVERSITY」から「KINDAI UNIVERSITY」に変更した例をもとに解説しました。

著作権法の説明では、「ひこにゃん」騒動を例に、著作者人格権は譲渡できないこと、またその為にしなければならない対応策について解説しました。

(田中直人)

## <Ⅱ 「企業弁理士から見た産学連携の課題目指すべき方向性」>



<モデレータ 安武成記会員>



<演者各会員>

複数の業界の企業内弁理士による報告とパネルディスカション

### 1. 本セッションのねらい パナソニック(株) 安武 成記 会員 (モデレータ)

- ・会社での産学連携の位置づけは？
- ・大学や研究機関との共同開発時の知財面での課題は？
- ・企業の権利活用時に大学や研究機関と連携できないか？
- ・企業での知財ビジネスモデル検討における大学や研究機関との連携は？
- ・大学や研究機関の危険な特許を見つけたら？

近年、企業は特許を取得して自社製品を守るというだけではなく、積極的に活用することを命題とされ、産学連携の場面においてもその検討が望まれる。

## 2. 各企業からの報告

### ① (株)安川電機 大竹 健一 会員 (日本弁理士会企業知財戦略検討委員会)

#### ・会社概要

創立：1915年 資本金：306億円 従業員数：15,287名（連結）

売上高：4,485億円（連結・2018年2月期）

事業内容：モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリング等の  
製造販売

#### ・不実施補償

不実施補償とは、権利が共有の場合、発明を実施する者（主に企業）から実施しない者（主に大学等）への実施料の支払いをいう。

企業側の立場は、共有者は他の共有者の同意を得ずに実施できる（特許法73条）ので、法定通りにしたい。即ち実施補償はしたくない。

#### ・電機業界の特徴と产学連携

1製品を多数の特許で保護しているので、1件当たりの重要性が比較的低い。

大学との共有特許については、企業側の独占実施の要求は低く、実施されない特許が多い。

企業から見た大学との共同開発のメリットとしては、大学の高度な技術により研究開発が促進され、また人的繋がりができる。デメリットとしては、権利の活用に制約がかかることがあげられる。

企業間でクロスライセンスが活発に行われるが、大学と共有特許についてはクロスの対処としにくい。

#### ・大学の共同研究に関する規定

お茶の水女子大学、東京大学、東京工業大学、九州工業大学の規定を比較（各大学HP参照）。

#### ・今後の連携と目指すべき方向性

短期的な成果を求める企業と、長期間にわたり一つの研究に取り組める大学とが、相互に補完する関係性を構築するのが望ましい。

### ② 第一工業製薬(株) 正司 武嗣 会員 (日本弁理士会企業知財戦略検討委員会)

#### ・会社概要

創業：1909年 資本金：8,895百万円 従業員数：976名（連結）

事業内容：界面活性剤等の化学工業製品等の製造販売

#### ・化学業界の特徴と产学連携

電機業界と逆で、1製品を少数の特許で保護しているので、1件当たりの重要性が高い。

共有特許について企業側の独占実施の要求が強いので、不実施補償の重要性が大となる。

開発着手から製品化までの期間が長いので、大学との親和性は大となる。

#### ・大学が企業にライセンスをする上での課題

基本特許であっても、明細書の記載が精緻でなく特許発明の技術的範囲が狭いことがあり、企業としてはライセンスを受けても活用しがたいことがよくある。

外国出願に要する予算確保が難しいようで、必要な外国特許が取得されていない

ことがあり、企業としてはライセンスを受けても活用しがたいことがよくある。

・今後の連携と目指すべき方向性

企業側の課題としては、先ず企業内弁理士や知財担当者のスキルアップが重要で、知的財産のみならず、独占禁止法、不正競争防止法、景品表示法、民法等の法的観点から大学と向き合い、また大学は企業の技術背景や事業背景を理解したうえで、総合的に Win-Win の提案を行えるようにするのが望ましい。

③ (株)メガチップス 砂川 博 会員 (日本弁理士会企業知財戦略検討委員会)

・会社概要

創立：1990年 資本金：4,840百万円 従業員数：883名（連結）

事業内容：LSI、微小電気機械システム（MEMS）の設計、開発（ファブレスで工場を持たない）

・半導体業界の特徴と产学連携

次世代技術（IoT、通信、自動運転等）にむけた霸権争い及びそれに伴うM&Aが増加している。

標準規格特許の出願増、売買、権利行使の増加や特許譲受オファーが増加している。大学との共同研究、共同開発が重要視されている。

電機業界と同様に1製品を多数の特許で保護しているので、1件当たりの重要性が比較的低い。

化学系とは逆で、開発開始から製品化までの期間が極めて短く、特許権が成立する頃には製品が陳腐化していることもよくある。

大学との共同研究は少なく、共同出願は全体の1%未満である。

・大学、研究機関からのライセンスオファー

日本の大学からは「この特許に興味がありませんか」という弱いトーンの文面で、直接企業に手紙が送られることが多い。

外国の大学からは「貴社はこの特許を必要としているはず」というような強いトーンの文面が多く、製品と特許の関係を具体的に示し、弁護士を介して企業に手紙が送られる。

日本の大学のような弱いトーンのオファーの仕方では、企業ではその特許の検討さえしない可能性がある。

また半導体に関しては米国特許は必須である。

・今後の連携と目指すべき方向性

共同研究成果及び事業を守るために戦略立案や活動を通して、外国出願の増強や外国との交渉案件に対しても連携できることが望ましい。

大学、企業の知財担当者は、知財戦略の策定、知財評価、渉外のスキルを身に着けることが必要である。

### 3. パネルディスカションの内容

#### ① 企業と大学との連携手続きについて

企業がどの大学と連携するかを決めるのは、先ず開発部門で検討し、その結果に基づいて法務や知財部門が手続を進める。

企業にできないところを大学に依頼するので、先ずは開発部門で検討し、その結果に基づいて法務や知財部門が手続を進める。

新しく始める事業（特に半導体）では、どこの大学がその技術を持っているかをマーケティング部門がリサーチするので、マーケティング部門が主導で手続を進める。

#### ② 不実施補償について

出願手続に必要な経費を全額企業が出すなら大学に対する不実施補償はしない、というのが一般的であり、特に外国出願については全く不実施補償はしない。

共同開発契約などで「後で決める」と規定すると、問題を先送りするだけで好ましくない。

契約交渉に折り合いがつきにくいと思われる場合は、知財担当者同士ではなく、企業の研究開発や事業部の人と大学の研究者とで交渉（研究同士）させるとスムーズにいく場合が多い。

#### ③ 共同出願について

企業と大学が揉めないためには（実施補償を含め）、いっそ出願しないという選択肢も考えるべきである。

ノウハウが含まれる場合、公開されないように出願を躊躇するが、第三者に出願されてしまうと困るのは企業なので、結局出願する方向に行くことが多い。いずれにしても大学と企業が共通認識を持つことが重要である。

知財戦略は独立しているのではなく、経営戦略や事業戦略の一環であることを大学にも知ってもらい、それを前提に協議をすることが必要である。

#### ④ 権利活用と大学

例えば被疑侵害品に混入されているある元素の量が問題になるとき、大学に分析を依頼したり、その元素の意義について大学に意見を求め、その結果を参考に権利行使を行うことがある。

訴訟において大学教授にオピニオンを求めることがある。

権利を持っているのにそれを活用しないのは権利を持っていないのと同じであり、大学にも権利活用を求みたい。

#### ⑤ 大学への期待

自信のある技術は外国の大学のように積極的に企業に売り込んでほしい。

大学も発明ばかりでなく市場サイドの目線を持ってほしい。

今後、世界で生き残るために企業と大学は積極的アライアンスをする必要がある。

## — 質疑応答 —

【質問者はいずれも大学関係者】

**Q1** 基本発明が大学で、応用発明が企業でなされた場合、ライセンスされた企業が一定期間実施しなければ大学は他にライセンスをしてもよいとする契約条項は如何？

**A1** 実施していくても競合相手にライセンスをされると困るので、実施の如何にかかわらず第三者へのライセンスは不可としたい。（企業と大学とで考え方には大差がある。）

**Q2** 大学はどこにアピールすれば企業が目を留めてくれるか？

**A2** 企業の知財部門はチェックをしておらず技術部門がこれを行っているので、技術部門の目に留まるようにすべきである。そのためには論文や学会発表がよいのではないか。また、ある企業に権利行使をしていれば他の企業の目に留まるであろう。

**Q3** 大学が企業にライセンスしている特許のうち、企業がビジネスに活用している割合はどれくらいか？

**A3** 業界によるが半導体業界であれば1%以下では？化学や製薬業界であれば数十%になるかもしれないが、あくまで推測。

**Q4** 大学との共同研究契約に企業はどの程度の時間を要するか？なかなか進まないことが多いが。

**A4** 企業の権限あるポジションの人と交渉すれば比較的早く契約できると思う。

**Q5** 企業での契約の判断プロセスは如何？

**A5** 通常の契約と同じで、事業部が契約内容に同意すれば知財部門はそれに従うが、知財部門としては法的リスクがある場合はそのリスクを事業部に伝える。

**Q6** 共同研究に際し、必ず共同出願をすべきなのか、共有にすべきでない場合もあるのではないか？

**A6** 共同研究では企業は資金を大学に提供しているので、簡単に大学単独ということはできない。単独にして競業者に移転されたりライセンスされると困る。いずれにしても名義人がだれであれ事業に結び付くかどうかである。

（西野卓嗣）

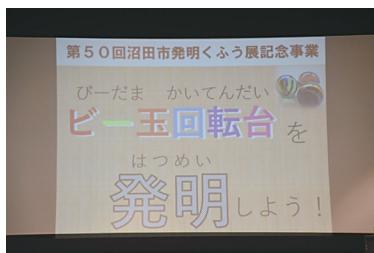
# 1

# 11月までの支援活動

## 関東支部

### 知的財産特別授業 沼田市発明くふう展

1. 日 時：平成30年9月20日（木） 18:30 - 19:30
2. 場 所：沼田市中央公民館
3. 対象者：小学生
4. 参加人数：40名
5. 講 師：関東支部知財教育支援委員会 杉岡真紀  
関東支部群馬委員会 稲村悦男



#### 6. 内容：

沼田市発明くふう展記念事業として、ビー玉回転台の発明工作授業を行いました。当日は夕方行われた沼田市発明くふう展の表彰式の後に予定されていましたが、夜にもかかわらず多くの子どもたちが参加してくれました。

始めの10分間は、導入として発明について簡単な具体例を交えてスライドで講義を行いました。その後、ビー玉回転台の工作に移りました。

発明くふう展に参加した子どもたちが多かったこともあり、工作開始当初から皆熱心に手を動かし始め、独創的な回転台が次々に発表されました。発明工作のための時間が40分程度だったこともあり、少し時間が足りなくてなかなか終わりに出来ない子どもたちもちらほらいましたが、途中で終わった子はおうちで最後まで仕上げることを約束して授業を終えることができました。

沼田市での知財授業は今回が初めてでしたが、多くの子どもたちが、「また発明工作をやってみたい」と言ってくれたのがとても嬉しかったです。

関東支部知財教育支援委員会 杉岡真紀

## 2018「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井

1. 日 時：平成30年9月29日（日） 9：30 - 16：30
2. 場 所：東京学芸大学
3. 対象者：未就学生及び小学生とその保護者
4. 参加人数：未就学生及び小学生 約300名、保護者 約200名
5. 講 師：関東支部知財教育支援委員会 栗田由貴子、谷島隆士、大谷元、青谷一雄、遠田利明  
関東支部東京委員会 折居章



### 6. 内容：

2018「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井にて、主として、未就学生及び小学生を対象に知的財産授業を行いました。

午前の部では、10時開始前から知財授業への参加を目的にした児童が列をなしており、大勢の参加者に対して授業を開始することができました。また、午後の部においても、授業開始予定時刻前から列ができておりました。

授業では、ペン立ての発明工作を行いました。子供達には、ペン等の筆記用具やおもちゃなどをキチンと整理でき、創意工夫に富むペン立て（小物入れ）の発明を課題として取り込んでもらいました。出来上がったペン立ては、どれも独創的であり、そして、使いやすくするための工夫が随所になされており、更に、シール、マスキングテープ、及びカラーペンなどを用いて奇麗に装飾していました。大多数の子供達は、「家で使うんだ」と言って、弁理士会から配布したノベルティ袋に自分の発明を大事に入れ、持ち帰っていました。

また、教室の後方では、発明を身近に感じてもらうために電子紙芝居（レオ君第1章～第3章）を音声付きで上演しました。発明工作よりも紙芝居の方に夢中になる子供もいました。

本大会の全体の参加者は9,822名と昨年より若干減少しましたが、知財授業への参加者は途絶えることがなく、大盛況でした。

関東支部知財教育支援委員会 遠田利明

# 東海支部

## 知財広め隊「週末パテントセミナー2018 in岐阜～知財先進県「岐阜」を目指して～」

- 日 時：平成30年8月24日（金） セミナー 14：30 - 17：00  
交流会 17：00 - 19：00
- 会 場：セミナー 岐阜商工会議所5階 議員総会室  
交流会 岐阜商工会議所レストラン「オリビエ」
- 内 容：第1部 14：30 - 15：00  
「地域金融機関における事業性評価に基づく融資と知的財産の活用」  
講師 十六銀行企業支援部 融資企画グループ 課長 長田剛司 氏  
第2部 15：00 - 15：00  
「日本弁理士会による中小企業支援事業」  
講師 東海支部知的財産支援委員 大矢広文  
第3部 15：40 - 16：40  
「空港・機内用非金属車いす『モルフ』開発の経緯」  
講師 (株)松永製作所 代表取締役社長 松永紀之 氏  
開発部 高橋秀典 氏
- 対象者：中小・ベンチャー企業関係者、一般及び弁理士 57名（交流会27名）



セミナー第1部の様子



セミナー第2部の様子



セミナー第3部の様子



セミナー第3部での特許品紹介



交流会の様子

#### 5. コメント：

セミナーには、個人事業主、企業経営者、企業担当者など、57名の方が参加し、熱心に講義に耳を傾けていました。

第1部では、地域金融機関による融資への取り組みについて十六銀行より説明をいただきました。地域金融機関は、従来のような資金供給のためだけの融資をするだけでなく、企業の事業性「理解」を重視し、企業に対して提案・支援を同時に「事業性評価に基づく融資」に取り組んでいるとのことでした。今後、事業性評価において、企業が保有する「知的財産」を積極的に活用すべく、我々弁理士などの専門家との連携をより一層深めていくとのことです。

第2部では、特許の事例を具体的に挙げつつ、一般の方向けに弁理士や知的財産の概要について分かり易く説明しました。また、東海支部の活動として、知財経営サロン、無料相談会、知財キャラバンの紹介を行いました。

第3部では、(株)松永製作所の開発担当者より、新開発の空港・機内用の車いすについてご紹介をいただきました。同社は、従業員200人足らずの岐阜県養老郡の中小企業ですが、車いすの業界トップシェアを誇っています。同社の車椅子は、テレビドラマ、映画、障がい者スポーツにも採用されているそうです。今回、ご紹介いただいた車いす「モルフ」は、車いすを完全に樹脂化することで空港の金属探知ゲートでの接触検査を不要とするものです。参加者は、実際に「モルフ」に手を触れて楽しんでいました。また、社長には、同社の知財活動への取り組みについて、裏話などを含めて大変面白いお話を伺うことができました。参加者も大変興味をもって聞いていました。

交流会には、各講師を含む27名の方が参加されました。参加者数が少ないので残念でしたが、少数精鋭で盛り上がっていました。

東海支部副支部長 椿和秀

応用物理学会 応用物理教育分科会シンポジウム  
「科学技術の人材育成および教育の取り組みとその活性化－東海地区－」

1. 日 時：平成30年9月19日（水）14：00－17：30  
(当支部発表時間 15：00－15：30)
2. 場 所：名古屋国際会議場
3. 対象者：一般、教育関係者 30名
4. 講 師：東海支部教育機関支援機構長 北裕介、委員 瀧川彰人



東海支部の教育支援活動の発表をする瀧川会員と北機構長

## 5. 内容

東海支部教育支援機構の活動を報告しました。

東海支部及び教育支援機構の組織と目的について紹介した後、当機構の活動内容について紹介しました。具体的には、電子紙芝居、小中学生向けの工作教室、大学での知財講義、及び特許紛争劇などを紹介しました。当機構の人気コンテンツである特許紛争劇については、撮影した動画の一部を見てもらい、その劇の内容の説明において大きな反響（笑い）を得ました。

小学生向けの知財教育においては、自分で創意工夫したものは発明になり得ること、他人が考えたアイデアも大切にすべきであること等を伝えていることを説明しました。

さらに、教育において、他人の真似をすることがすべてダメなことであると誤解されることは、技術の積み重ねや向上の観点でマイナスになり得ること、及び、その点を説明することが難しいことを説明しました。

質疑応答では、「子供たちの発明を特許出願するか否かの判断において、先行技術調査をしたいのだが、コストがかかり、なかなかできない。そのようなサービスはあるのか？」との質問がありました。これに対して「東海支部では平日に無料相談を行っており、そこでは、限られた時間ではあるが、ある程度の調査は可能である。」と回答しました。

また、大学教授からは、パクリに対する学生の意識について質問がありました。引用の仕方、インターネットからのコピペなどに対する学生の意識に興味があるようでした。当機構での大学講義のアンケートでは、著作権に関する質問が多く、パクリ等への関心が高い旨を回答しました。

講義後の休憩時間に、科学ジャーナリストの方や、八戸工業高等専門学校の方など複数の方からコメントを貰い、多くの方に当機構の活動を知って貰えたと感じました。

東海支部教育機関支援機構委員 瀧川彰人

## 「週末パテントセミナー2018 in 静岡（浜松会場第1回）」

1. 日 時：平成30年9月21日（金） 18:30 - 20:30
2. 場 所：アクトシティ浜松<Dゾーン>研修交流センター51研修交流室
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など20名
4. 講 師：富士宮市商工振興課 知的財産コーディネータ 小島博美 氏



セミナーの様子

### 5. 内 容：

小島博美氏に、キヤノン(株)知的財産部勤務及び富士宮市知財コーディネータとしての経験をもとに「発明の創出とグレードアップ」について講義してもらいました。

まず、キヤノン(株)の「知的財産に関する基本方針」と「知的財産に係るDNA」を紹介しました。前者として「知的財産活動は事業展開を支援する重要な事業戦略である」、「研究開発活動の成果は製品と知的財産である」、「他者（企業／個人）の知的財産を尊重し、適切に対応する」の3つの説明がありました。後者として「研究開発者はレポートよりも特許（明細書）を書け。文献よりも特許公報を読め」、「研究開発は製品を出して完了ではなく、独自技術を権利化して初めて完了」という知財重視の風土の紹介がありました。研究開発者自身が特許調査を行い、特許明細書を書くことで、技術の俯瞰ができたり第三者特許への感度向上が図れたりといった、開発研究者にとってのメリットが得られるとの説明でした。

次に、キヤノン(株)での発明の創出とグレードアップについて説明しました。一般的に採用されている発明・出願活動に対し、同社では「PGA活動」と称する特徴的な方法を採用しているとのことでした。一般的には発明者側の発明の創出・提案作業と、知的財産部側の明細書作成・出願作業との間に非連性が存在するところ、PGA活動においては知財部門が発明創出活動段階から発明者と協働して発明発掘・練上げを行い、更には出願方針まで決定することで、発明者側と知的財産部側の両者の活動に重疊性・連続性を生み出すようにしているとのことでした。これにより「発明をより上位化できる」、「発明の優先順位決め（出願時期・出願国）ができる」、「開発者・知財担当者のOJT教育が図れる」などの多くのメリットを享受でき、時間的・作業的負担増のデメリットをはるかに上回る効果が認められたとのことでした。

最後に、開発者向け知財教育の事例を紹介しました。「特許調査の進め方」、「J-PlatPatの使い方」、「発明のとらえ方」、「明細書の書き方」、「第三者特許の権利検討と対応策」、「特許マップの作成」、「著作権の基礎事項」、「技術契約入門」など多岐にわたることでした。

実務に即した具体的な説明であったことから、講義中・講義後には多くの聴講者から活発な質問が出され、大変有意義なセミナーとなりました。

東海支部静岡県委員会委員 藤原康高

## 近畿支部

### 「知的財産特別授業」滋賀県教育委員会学校支援メニューフェア

1. 日 時：平成30年8月2日（木） 13：20～16：15
2. 場 所：コラボしが21
3. 対 象：「学校支援メニュー」登録団体、滋賀県内学校教職員等、約100名
4. 講 師：岸本忠昭・山田淳一 会員



県からの感謝状



展示ブースの様子

#### 5. 内 容：

「しが学校支援メニュー」は、出前授業や体験学習を提供する企業や団体等の支援者と県内教職員とが直接意見交換を行い、支援内容についての相互理解を深めるためのイベントです。

近畿支部では、今年度も知財授業・発明工作授業を紹介するブース展示を行いました。昨年度までと同じ会場に行ってしまうというハプニングもありましたが、無事会場に到着した後は、開始時間までに準備を終えることができました。

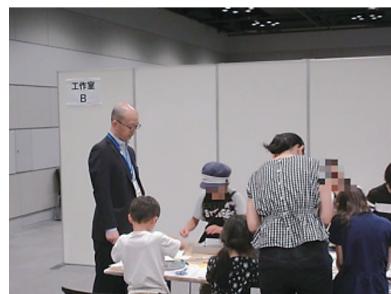
また、会場が変更されたことに伴い、今年度の出展ブース数が40（昨年度は86）に減少したためか、知財授業等のパンフレットをお配りすることができた教職員の数も少なかったように思います。ですが、ブースを回っていただいた方には知財授業・発明工作授業の説明を行うことで、多くの方に興味を持っていただくことができました。その一方で、「普段の科目と結びつけることが難しく、知財授業を申し込んでも単発の授業になってしまうので、なかなか申込みにくい。」というご意見もいただきました。学校側の事情については難しい点もありますが、こちら側で改善できる点があれば検討していきたいと思いました。

なお、今回、平成20年度から10年間「学校支援メニュー」に登録している団体として、滋賀県教育委員会教育長より感謝状をいただきました。本フェアは教職員から生の声を聞くことができる貴重な機会であるため、この先も15年、20年と出展を続けていけたらよいと感じました。

近畿支部知財授業担当 山田淳一

## 「知的財産特別授業」青少年のための科学の祭典大阪大会

1. 日 時：平成30年8月18日（土） 11：00 - 12：00（ステージ）  
15：30 - 16：25（工作室B）  
8月19日（日） 15：00 - 16：00（ステージ）  
13：00 - 13：55（工作室B）
2. 場 所：梅田ハービスホール
3. 対 象：（知財授業）一般 各日約30名、（発明工作授業）各日約40名
4. 講 師：8月18日（土）柳瀬智之・森俊也・河上哲也 会員  
8月19日（日）古田昌穂・福島芳隆・村井康司 会員



サイエンスフェスタでの講師陣の様子

### 5. 内 容：

「青少年のための科学の祭典大阪大会2018サイエンス・フェスタ」に参加してきました。大阪大会への参加は、ここ数年恒例となっています。本フェスタは、国内外の中學／高校／大學の科学部・民間の科学サークル・科学技術館・企業などが、趣向を凝らした理科実験・工作教室等を出展する関西最大規模のイベントです。

近畿支部として、8月18日・19日の各日に、知財授業「君も今日からエジソン」と発明工作授業「世界でたったひとつのビー玉回転台工作」を実施しました。

知財授業「君も今日からエジソン」は、大勢の子どもたちと大人が見守る中、ステージ会場で行いました。ステージ上で行う知財授業はいつもとは勝手が異なり、客席との距離感に戸惑いつつ、講師がステージから客席におりて積極的な参加を呼びかけながらの実施となりました。本フェスタにおいて知財授業を行うことの意義をアピールするために、新しい科学技術が生み出されたときには、発明や特許について併せて考えることが重要であることを参加者へ説明しました。

発明工作授業「世界でたったひとつのビー玉回転台工作」は工作室で行いました。抽選で選ばれた子どもたちが、自分だけのオリジナルの回転台作りに一生懸命に取り組んでくれました。決まった形のものを作るのはなく、自らのアイデアを形にしていくことに戸惑っていたようで、みんな悪戦苦闘しながら工作していました。時間中に完成にまで至った子どもは残念ながらほとんどいませんでしたが、アイデアを自ら生み出すことの大変さを実感することで、他人のアイデアを尊重することの大切さに気づくきっかけになったと思います。

サイエンス・フェスタは、昨今の科学離れ解消の一助となる素晴らしいイベントでした。参加した子どもたちが、将来革新的な科学技術を生み出し、そのときに弁理士のことを思い浮かべてくれることを大いに期待しています。

近畿支部知財授業担当 柳瀬智之

## 「パテントセミナー2018」 大阪基礎編 第1回

1. 日 時：平成30年9月29日（土） 10：00 - 12：30
2. 場 所：近畿支部室
3. 参加人数：110名
4. 講 師：吉岡亜紀子 会員



吉岡亜紀子会員



セミナー風景

### 5. 内 容：

「パテントセミナー2018」の基礎編第1回目は、吉岡亜紀子会員を招いて「著作権入門～身近な場面で学ぶ、最初の一歩の著作権～」というテーマで講義しました。雨が降っているにもかかわらず、110名という大勢が受講しました。

講義は、具体的な事例をまずは提示し、この事例に対して、受講者がまずは検討して、それに対して、解説するという形式で進めました。具体的な事例に対して先に検討しているため、受講者は解説を大変興味深く聞くことが出来るようで、大変生き生きとした表情で解説を聞いていました。講義時間の2時間半の間継続して盛り上がっており、あっという間に講義が終わつた印象です。具体的な事例をグループワークで検討する機会を多く設けていましたが、各グループの議論は大変盛り上がっているようでした。例えば、著作権の存続期間の始期を問う事例のグループワークでは、「スピーチを思い付いた」とき、「誰もいないところでスピーチをしてみた」とき、「スピーチを紙に書き起こした」とき、等の選択肢が時系列に記載しており、このうちどの選択肢が正解か、受講者は大変白熱して議論しているようでした。具体的な選択肢が提示されているため、意見を言いやすく、議論に参加し易かったのではないでしょうか。講義が盛り上がる工夫が随所でされていました。

講義終了後は、吉岡会員のところに質問者の長蛇の列ができ、大盛況でした。

近畿支部知財普及・支援委員会 竹口美穂

## 「パテントセミナー2018」 大阪外国編 第1回

1. 日 時：平成30年9月29日（土） 14：00 - 16：30
2. 場 所：近畿支部室
3. 参加人数：98名
4. 講 師：上羽秀敏 会員



上羽秀敏会員



セミナー風景

### 5. 内 容：

「パテントセミナー2018」の大阪での外国編の第1回目は、外国出願について豊富な実務経験のある上羽秀敏会員を招いて「すべての日本企業に捧げる！グローバル特許出願戦略」というテーマで講義しました。当日は朝から雨であったにもかかわらず、非常に多くの参加がありました。

講義の前半では、外国特許出願の方法としてパリルート及びPCTルートについて解説し、近年出願件数が増えているPCT出願ではその特徴、メリット、注意点などを丁寧に説明しました。また、広域特許として、欧州、アフリカ、ユーラシア、湾岸など特殊な外国出願制度も説明しました。

講義の後半では、各国の制度として米国、中国、香港、韓国、台湾、インド、ロシア、ブラジルなどの特許制度を解説しました。これら各国の制度は、日本の制度と対比してわかりやすく解説しました。また、各国の制度を踏まえて、出願国の選定、費用などを考慮した外国特許出願戦略について解説しました。

本セミナーは、上羽会員の豊富な経験もとにして各国制度の特徴をわかり易く説明した、素晴らしいセミナーでした。講義終了後も上羽会員のところに長蛇の列ができるほど多くの方が質問していました。アンケート結果でも、「とても満足している」との回答が非常に多く、受講者は有意義な時間を過ごしたと思います。

近畿支部知財普及・支援委員会 宮崎栄二

## 「パテントセミナー2018」滋賀 午前の部 報告書

1. 日 時：平成30年10月6日（土） 10：00 - 12：30
2. 場 所：近畿支部室
3. 参加人数：52名
4. 講 師：坂田泰弘 会員



坂田泰弘会員



セミナー風景

### 5. 内 容：

「パテントセミナー2018」の滋賀午前の部は、坂田泰弘会員を招いて「A I・I o T時代の効果的な特許出願」というテーマで講義し、50名を超える参加がありました。

講義の最初にビジネス関連発明の過去から現在までの出願数、権利化数の変化を示しました。最近、A I・I o T発明により、ビジネス関連発明の出願数、権利化数が、急激に増加していることを教えました。結果、ビジネス関連発明であるA I・I o T発明の効果的な特許出願が重要であることがわかりました。

講義では、まず、A I・I o T発明を、コンピュータソフトウェア関連発明として、基本的な重要ポイントを説明しました。具体的には、特許権を得られる者、特許の対象、特許権の効力などを説明しました。次に、コンピュータソフトウェア関連発明の特徴として、自然法則の利用、属地主義、業として、オールエレメントルールについて講義しました。その後、コンピュータソフトウェア関連発明の特許出願の具体的な作成方法を、ロールプレイングゲームの仮想事例とA Iによる雨の強さ予測システムの仮想事例を用いて、講義しました。請求項の作成のやり方、必要な図面など具体的に解説しました。そして、ロールプレイングゲームの仮想事例の特許出願の拒絶対応の例を講義しました。最後に、より強い特許権・役に立つ特許権を取得するためにして、コンピュータソフトウェア関連発明の特許請求の範囲と、自社のタイプから考える特許出願の留意点とを講義しました。

2時間半の講義でしたが、最近話題のA I・I o T発明に関して、具体例で基礎から応用まで講義しました。受講者は最後まで関心をもって受講していました。また、講義終了後は坂田会員のところに質問者の長い列ができるなど、大変盛況でした。

近畿支部知財普及・支援委員会 光明寺大道

## 平成30年度知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe (第2回)

1. 日 時：平成30年9月5日（水） 14：30 - 16：30
2. 場 所：ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）
3. 講 師：ハードロック工業(株)代表取締役 若林克彦 氏  
進行役 村上太郎 会員
4. 参 加 者：48名



セミナー風景

### 5. 内 容：

MOBIOの藤原氏のご挨拶の後、ハードロック工業(株)の会社紹介ビデオで、会社の詳細を紹介していただきました。

次に、若林氏による基調講演がありました。基調講演は、先ず「Uナット」の開発に纏わる話や営業での苦労話ををしていただきました。開発を開始してから3年は“種まき”的期間であり、なかなか売上げが上がらない期間であったとのことです。この間、資金の調達のために種々のアイディア商品の開発及び販売をしたとのことです。

若林氏は、「Uナット」の売り上げが向上していった時期に、さらに優れた緩み止めナットである「ハードロックナット」の開発に着手し、神社の鳥居に使われている「クサビ」をヒントにされたという話をしました。

ここで、若林氏は、「ハードロックナット」の開発を開始するにあたり、売上げが向上していた「Uナット」について他社に実施許諾をし、自らを追い込まれたとのことです。

知的財産の観点で、若林氏は、「Uナット」および「ハードロックナット」に開発に際して、アイディアを小出しにして複数の特許を順に取得し、長期にわたり安定的に商品の保護を図ることが重要であると説明していました。

次に、村上会員の質問に対して若林氏にお答えいただくというディスカッション形式において、(1) 新商品を開発するにあたっての心構え、(2) 特許の重要性、(3) 商標の重要性、(4) 営業秘密に関する留意点などに関して、自身のお考えを紹介していただきました。

最後に、MOBIOの藤原氏より、INPIT-KANSAIをはじめとするものづくり支援機関に関する簡単な紹介がありました。

近畿支部知財普及・支援委員会 土田幸雄

2

## 支援活動予定表（12月から）

## 相 談

日本弁理士会が各支部で実施している「常設知的財産相談室」へのアクセスについては、最終頁をご参照ください。

## 北海道支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道支部室	支部所属弁理士
北海道	月2回	特許アドバイザー相談会	中小企業基盤整備機構	熊野彩 金丸清隆

## 東北支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮城	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北支部室	支部所属弁理士

## 北陸支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
石川	18.12.12	常設知的財産相談室	北陸支部室	橋爪慎哉

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
茨城	19.01.29	SATテクノロジー・ショーケース2019	つくば国際会議場	茨城委員会委員
埼玉	18.12.13 19.01.10 19.02.14 19.03.14	士業専門家による無料相談会（埼玉）	創業・ベンチャー支援センター埼玉	石井良和 飯塚道夫 桂田健志 上村欣浩 武田寧司
東京	18.12.18 19.01.15 19.02.19 19.03.19	平成30年度下期 多摩地区無料知的財産相談会	たましん事業支援センター (Winセンター)	井津健太郎 山口幸久 本谷孝夫 三原秀子 下村和夫
	18.12.21 19.01.25 19.02.22 19.03.22	平成30年度下期 BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest内会議室	山口幸久 下田一弘 保坂俊 磯野政雄 本谷孝夫
神奈川	18.12.14 19.01.11 19.01.25 19.02.08 19.02.22 19.03.08 19.03.22	神奈川県立川崎図書館 平成30年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館知財スポット	東谷勉 野口明生 大谷元 水野恒雄 植木泰弘 東谷勉 石塚良一 後藤仁志
	19.02.06	第40回工業技術見本市 「テクニカルショウヨコハマ2019」	パシフィコ横浜展示ホールA・B・C	神奈川委員会委員
	19.02.07	第11回川崎国際環境技術展	カルツツカワさき	神奈川委員会委員
山梨	18.12.18 19.01.22	弁理士による特許無料相談会（北杜）	北杜市商工会1階相談室	栗原康浩

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛知	月～金 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東海支部室	支部所属弁理士

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
京都	月～金 (10:00~12:00、 13:00~17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部:舞鶴商工会議所 京都府中部:担当弁理士の事務所又は オフィス - ワン四条烏丸 京都府南部:京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00~12:00、 14:00~16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	近畿支部室	近畿支部所属弁 理士

## 中国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
鳥取	18.12.05 19.01.07 19.02.06 19.03.06	知財総合支援窓口	鳥取県産業振興機構西部支部内	田中俊夫
	18.12.06 18.12.13 18.12.20 19.01.10 19.01.17 19.01.24 19.02.07 19.02.14 19.02.21 19.03.07 19.03.14 19.03.21	知財総合支援窓口	鳥取県発明協会（鳥取県産業振興機構内）	黒住智彦 中西康裕 田中秀明
島根	18.12.12 18.12.14 18.12.21 18.12.25 19.01.11 19.01.18 19.01.25 19.01.28 19.02.01 19.02.08 19.02.15 19.02.22 19.03.01 19.03.08 19.03.15 19.03.22	知財総合支援窓口	しまね知的財産総合支援センター	松本文彦 田辺義博 河野生吾 河野誠
	18.12.14 19.02.06	知財総合支援窓口	石見事務所	河野生吾
岡山	19.01.09 19.03.13	知財総合支援窓口	益田商工会議所	田辺義博
	19.01.23	知財総合支援窓口	大田商工会議所	河野誠
	18.12.07 18.12.14 18.12.21 18.12.28 19.01.11 19.01.18 19.01.25 19.02.01 19.02.08 19.02.15 19.02.22 19.03.01 19.03.08 19.03.15 19.03.22	知財総合支援窓口	(一社) 岡山県発明協会	中務茂樹 森寿夫 須田英一 伊藤俊一郎
広島	18.12.13 19.01.10 19.02.14 19.03.14	知的財産相談会	倉敷商工会議所	森廣三郎
	18.12.18 19.01.15 19.02.19 19.03.19	なんでも相談（特許商標担当）	児島商工会議所	森廣三郎
	18.12.04 18.12.11 18.12.18 18.12.25 19.01.29 19.01.08	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	立石博臣 大西渉 田中咲江 鶴亀國康

広島	19.01.15 19.01.22 19.02.05 19.02.12 19.02.19 19.02.26 19.03.05 19.03.12 19.03.19 19.03.26	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	立石博臣 大西渉 田中咲江 鶴亀國康
	18.12.06 18.12.20 19.01.17 19.02.07 19.02.21 19.03.07	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会福山	森寿夫
	18.12.01 18.12.12 18.12.19 18.12.26 19.01.07 19.01.09 19.01.16 19.01.23 19.02.06 19.02.13 19.02.20 19.02.27 19.03.06 19.03.13 19.03.20 19.03.27	知的財産権に関する相談	やまぐち産業振興財団	木村正彦 金井一美 今中崇之 井上浩
	18.12.11 19.01.08 19.02.12 19.03.12	知的財産権に関する相談	萩商工会議所	木村正彦
山口	18.12.13 19.01.10 19.02.14 19.03.14	知的財産権に関する相談	柳井商工会議所	川角栄二
	18.12.13 19.01.10 19.02.14 19.03.14	知的財産権に関する相談	宇部商工会議所	藤本昌平
	18.12.14 19.01.11 19.02.08 19.03.08	知的財産権に関する相談	下関商工会議所	鯨田雅信
	18.12.17 19.01.21 19.02.18 19.03.18	知的財産権に関する相談	徳山商工会議所	専徳院 博
	18.12.18 19.01.15 19.02.19 19.03.19	知的財産権に関する相談	岩国商工会議所	立石博臣
	18.12.19 19.01.16 19.02.20 19.03.20	知的財産権に関する相談	山口県産業技術センター	井上浩

## 四国支部

開催県	日 付	イ ベ ン ト ・ セ ミ ナ ー 名 等	会 場	講 師 (弁理士、他)
徳島	第1水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	支部所属弁理士
香川	第2.4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国支部室	支部所属弁理士
愛媛	第1月曜日 (奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	支部所属弁理士
	第2木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	愛媛県商工会連合会	支部所属弁理士

愛媛	第2木曜日 (奇数月) 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	支部所属弁理士
	第3木曜日 (奇数月) 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	支部所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00~16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	支部所属弁理士

## 九州支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師 (弁理士、他)
福岡	毎週木曜 10:00~15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州支部室	支部所属弁理士
	18.12.08	くらし事業なんでも相談会	【福岡】あいれふ	坪内寛 森博

## 講 演

## 北海道支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師 (弁理士、他)
北海道	18.12.12	知財のミカタ～巡回特許庁in北海道～	ACU-Y	大窪智行

## 北陸支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師 (弁理士、他)
富山	未定	高専学生向け知的財産セミナー (侵害編)	富山高等専門学校	藤井俊一
石川	未定	高専学生向け知的財産セミナー (演習編)	石川工業高等専門学校	水野友文

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師 (弁理士、他)
千葉	19.02.09	知的財産特別授業	千葉県立現代産業科学館	日向麻里 松本慎一郎
神奈川	19.01.29	知的財産特別授業	横浜市立もえぎ野中学校	高橋友和 美川公司
山梨	18.12.01	知的財産特別授業	アイメッセ山梨4階 大会議室	久米輝代 志村正樹 磯部光宏

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師 (弁理士、他)
愛知	18.12.06	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと 活用～著作権法1」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	川井雅登
	18.12.17	東海支部協力「発明クラブ」	名古屋市立高蔵小学校	石原五郎 加藤大輝
	18.12.13	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと 活用～著作権法2」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	川井雅登
	18.12.14	知財授業「知的財産権全般について」	県立刈谷工業高等学校	奥田誠
	18.12.15	休日パントセミナー2018 in名古屋 「知的財産戦略の基礎知識～知的財産戦略を 構築するため～」	名古屋商工会議所	戸原健太
	18.12.18	知財授業	県立鶴城丘高等学校	藤谷修 菊谷純 高田珠美 村瀬晃代 塩谷尚人 成田明子 野崎洋平
	18.12.18	知財授業「知的財産権全般について」	県立刈谷工業高等学校	奥田誠

愛知	19.01.10	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～外国特許」	名古屋市立大学山の畠キャンパス	谷口緑理
	19.01.17	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～知的財産関連法規まとめ」	名古屋市立大学山の畠キャンパス	石原五郎
	19.01.19	休日パテントセミナー2018 in名古屋 「意匠権・商標権について～デザイン・ブランドを知的財産にしよう！～」	名古屋商工会議所	和氣光 平松隆彦
	19.01.24	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～紛争劇」	名古屋市立大学山の畠キャンパス	未定
	19.01.31	東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～試験」	名古屋市立大学山の畠キャンパス	大学側

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
京都	18.12.13	知的財産特別授業	福知山市立佐賀小学校	中山聰 茅島真吾
	19.01.11	知的財産特別授業	京都市立嵐山東小学校	松山徳子 立川伸子
大阪	18.12.03	知的財産特別授業	大阪府立和泉高等学校	山田淳一 中山聰
	18.12.05	知的財産特別授業	大阪市立長吉南小学校	柳瀬智之 八木まゆ
	18.12.08	パテントセミナー2018 大阪応用編第2回 商標権侵害の法的対応の現場と実際～当事者 目線からどのように対応すべきか～	TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅 前	三山峻司
	18.12.11	知的財産特別授業	河内長野市立小山田小学校	赤岡和夫 高野洋一
	18.12.14	知的財産特別授業	大阪府立千里高等学校	三宅康雅 吉岡亜紀子
	18.12.15	パテントセミナー2018 大阪応用編第3回 知的財産契約のツボ	TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅 前	森本純
	18.12.18	知的財産特別授業	東大阪市立楠根小学校	光明寺大道 山根広昭
	18.12.19	知的財産特別授業	河内長野市立川上小学校	三方英美 大代和昭
	19.01.16	知的財産特別授業	高槻市立北大冠小学校	竹口美穂 八木まゆ
	19.01.18	知的財産特別授業	大阪市立三先小学校	古田昌穂 村上太郎
	19.01.24	知的財産特別授業	高槻市立柳川小学校	竹口美穂 田中信治
	19.01.29	知的財産特別授業	大阪市立四貴島小学校	五郎丸正巳 岡本智之
	19.02.05	知的財産特別授業	藤井寺市立藤井寺西小学校	宮崎栄二 田中聰
	19.02.08	知的財産特別授業	羽曳野市立高鷲小学校	渥美元幸 岩本泰雄
	19.02.08	知的財産特別授業	香里ヌヴェール学院小学校	未定
	19.02.13	知的財産特別授業	島本町立第一小学校	後利彦 石原広隆
	19.02.15	知的財産特別授業	大阪市立新東三国小学校	淡路俊作 寺薗健一
兵庫	18.12.01	パテントセミナー2018 兵庫午前の部 米国先進企業のAI特許を通じて学ぶ米国での AI特許権利化のポイント	三宮コンベンションセンター	河野英仁

兵庫	18.12.01	パテントセミナー2018 兵庫午後の部 知れば知るほど面白い外国特許制度のポイント～ASEAN、中国、インド～	三宮コンベンションセンター	井上一生
	18.12.11	知的財産特別授業	上郡町立高田小学校	大野義也 石井里依子
	19.01.10	知的財産特別授業	西脇市立日野小学校	柳瀬智之 大野義也
	19.01.17	知的財産特別授業	尼崎市立立花西小学校	山田淳一 岡村美穂
	19.01.25	知的財産特別授業	神戸市立南五葉小学校	柳瀬智之 片岡眞
	19.02.27	知的財産特別授業	芦屋市立潮見小学校	岡村美穂 久保田静男
奈良	18.12.08	知的財産講座＆無料相談会	奈良県立図書情報館	金田敏孝
	19.02.22	知的財産特別授業	大和高田市立菅原小学校	大西正夫 吉永元貴
和歌山	19.01.10	知的財産特別授業	橋本市立信太小学校	五郎丸正巳

## 四国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛媛	18.12.06	知財授業	県立西条農業高等学校	村上武栄
	19.02.19	知財授業	県立大洲高等学校	壬生優子

## 九州支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮崎	18.12.06	知的財産に関する授業	県立宮崎工業高等学校	崎田健二

## その他

## 東北支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮城	18.12.11	第31回みやぎ発明くふう展及び第22回みやぎ未来の科学の夢絵画展	ホテル白萩	藤田正広

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
茨城	19.01.29	SATテクノロジー・ショーケース2019	つくば国際会議場	茨城委員会委員
埼玉	19.01.30～31	彩の国ビジネスアリーナ2019	さいたまスーパーアリーナ	埼玉委員会委員
東京	19.02.21	第18回たま工業交流展	東京都立多摩職業能力開発センター人材育成プラザ	東京委員会委員
	19.02.28	第12回としまMONOづくりメッセ	サンシャインシティ展示ホールB	東京委員会委員
神奈川	19.01.24 19.03.28	平成30年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館ディスカッションルーム	保科敏夫 鈴木一徳
山梨	19.02.01	平成30年度産業振興事業費補助金～ダイナミックやまなしノベーション研究開発補助金～	山梨県産業技術センター	望月義時

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛知	18.12.08	あいち少年少女創意くふう展 2018 表彰式	産業技術記念館	井上佳知

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
滋賀	18.12.08	平成30年度「弁理士の日」記念事業 講演会 「よくわかる滋賀県のブランド戦略」	ボストンプラザ草津びわ湖	平井喜与治氏(滋賀県食のブランド推進課課長) 三宅肇氏(滋賀県東北部工業技術センター主任指導員) 川島泰介氏(INPIT-KANSAI 統括知財戦略工キスパート)
大阪	未定	第38回優秀発明賞 表彰式	未定	未定

3

## 支援活動一覧表（11月分）

## 相 談

日本弁理士会が各支部で実施している「常設知的財産相談室」へのアクセスについては、最終頁をご参照ください。

## 北海道支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道支部室	支部所属弁理士
北海道	月2回	特許アドバイザー相談会	中小企業基盤整備機構	熊野彩 金丸清隆

## 東北支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮城	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北支部室	支部所属弁理士
福島	18.11.7~8	再生可能エネルギー産業フェア2018 (REIF ふくしま2018)	ピッグパレットふくしま	水野博文 松枝浩一郎 伊藤正則 鈴木俊二

## 北陸支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
石川	18.11.14	常設知的財産相談室	北陸支部室	宮田正道
	18.11.28	常設知的財産相談室	北陸支部室	木森有平

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
群馬	18.11.03 18.11.04	たかさき産業祭ものとぴあ	高崎問屋街センター展示ホール (ピッグキューブ)	前原 久美 千木良 崇 稻村 悅男 坪井 美紀 松下浩二郎 服部 秀一 羽鳥 亘
埼玉	18.11.03	暮らしと事業のよろず相談会	浦和コルソ7階ホール	石井良和 飯塚道夫 赤塚正樹 舞原正規
	18.11.08	士業専門家による無料相談会（埼玉）	創業・ベンチャー支援センター埼玉	石井良和 飯塚道夫 桂田健志 上村欣浩 武田寧司
東京	18.11.13	平成30年度下期 多摩地区無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）	井津健太郎 山口幸久 本谷孝夫 三原秀子 下村和夫
	18.11.30	平成30年度下期 BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest内会議室	山口幸久 下田一弘 保坂俊 磯野政雄 本谷孝夫
	18.11.06	第19回ビジネスフェア	東京ドームシティ プリズムホール	藤岡茂 久保雅裕
	18.11.08	第22回いたばし産業見本市	板橋区立東板橋体育館	瀧川喜和夫 野上晃 太田洋子 竹澤誠

神奈川	18.11.09	神奈川県立川崎図書館 平成30年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館知財スポット	東谷勉 野口明生 大谷元 水野恒雄 植木泰弘 東谷勉 石塚良一 後藤仁志
	18.11.15	事業者向け合同相談会（神奈川）	横浜メディアビジネスセンター6階研修室	植木泰弘 大谷元
山梨	18.11.15	山梨テクノICTメッセ2018	アイメッセ山梨（山梨県立産業展示交流館）	浅川哲 土橋博司 小林哲男 望月義時 志々田恵子 福岡孝枝
	18.11.23	山梨の10士業による無料なんでも合同相談会＆資格説明会	甲府市総合市民会館 3階大会議室	土橋博司 望月義時 堀内正優
	18.11.27	弁理士による特許無料相談会（北杜）	北杜市商工会1階相談室	栗原康浩

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海支部室	支部所属弁理士

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部:舞鶴商工会議所 京都府中部:担当弁理士の事務所又は オフィス - ワン四条烏丸 京都府南部:京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	近畿支部室	近畿支部所属弁 理士

## 中国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
鳥取	18.11.01 18.11.11 18.11.15	知財総合支援窓口	鳥取県発明協会（鳥取県産業振興機構内）	黒住智彦 中西康裕 田中秀明
	18.11.07	知財総合支援窓口	鳥取県産業振興機構西部支部内	田中俊夫
島根	18.11.02 18.11.09 18.11.16 18.11.30	知財総合支援窓口	しまね知的財産総合支援センター	田辺義博 河野生吾 河野誠 松本文彦
	18.11.14	知財総合支援窓口	益田商工会議所	田辺義博
岡山	18.11.02 18.11.09 18.11.16 18.11.30	知財総合支援窓口	(一社) 岡山県発明協会	中務茂樹 森寿夫 須田英一 伊藤俊一郎
	18.11.08	知的財産相談会	倉敷商工会議所	森廣三郎
	18.11.20	なんでも相談（特許商標担当）	児島商工会議所	森廣三郎
広島	18.11.01 18.11.15	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会福山	森寿夫
	18.11.06 18.11.13 18.11.20 18.11.27	知財総合支援窓口	(一社) 広島県発明協会	立石博臣 大西涉 田中咲江 鶴亀國康

山口	18.11.07 18.11.14 18.11.21 18.11.28	知的財産権に関する相談	やまぐち産業振興財団	木村正彦 金井一美 今中崇之 井上浩
	18.11.08	知的財産権に関する相談	柳井商工会議所	川角栄二
	18.11.08	知的財産権に関する相談	宇部商工会議所	藤本昌平
	18.11.09	知的財産権に関する相談	下関商工会議所	鯨田雅信
	18.11.13	知的財産権に関する相談	萩商工会議所	木村正彦
	18.11.19	知的財産権に関する相談	徳山商工会議所	専徳院 博
	18.11.20	知的財産権に関する相談	岩国商工会議所	立石博臣
	18.11.21	知的財産権に関する相談	山口県産業技術センター	井上浩

## 四国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
徳島	第1水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	工業技術センター	支部所属弁理士
香川	第2.4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国支部室	支部所属弁理士
愛媛	第1月曜日（奇数月） 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	支部所属弁理士
	第2木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	愛媛県商工会連合会	支部所属弁理士
	第2木曜日（奇数月） 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	支部所属弁理士
	第3木曜日（奇数月） 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	支部所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	支部所属弁理士

## 九州支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
福岡	毎週木曜 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	九州支部室	支部所属弁理士

## 講 演

## 北陸支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
新潟	18.11.29	地域知財セミナー 「商標に関する基礎知識と自社ブランドの強化と防衛」	上越サンプラザホテル	吉井雅栄
福井	18.11.16	地域知財セミナー 「失敗しない商標の使い方」	ホテルうみんぴあ	田中聰

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
茨城	18.11.19	知的財産セミナー2018（古河）	古河商工会議所	寺尾康典 山崎晃弘
	18.11.27	知的財産セミナー2018（石岡）	石岡商工会議所	山崎晃弘 丸林啓介
群馬	18.11.03	知的財産セミナー2018（高崎）	高崎商工会議所会議室	井瀧史洋 東野博文 前原久美

千葉	18.11.23	世界一行きたい科学広場in浦安2018	東海大学付属浦安高等学校・中等部 松前記念総合体育館	美川公司 山下滋之 高橋洋平 大谷元 遠田利明 林裕己
東京	18.11.29	BOBセミナー	たましん事業支援センター (Winセンター)	深澤潔
	18.11.09～10	港区ものづくり・商業観光フェア	みなとパーク芝浦	美川公司 山口幸久 松本慎一郎 前田健一 伊藤夏香 中原亨 高原千鶴子 伊藤哲也
	18.11.17	江戸川区産業ときめきフェア	タワーホール船堀	伊藤夏香 佐藤高信 遠田利明
神奈川	18.11.06	知的財産セミナー2018（横須賀）	横須賀商工会議所	保科敏夫 鈴木昇 高原千鶴子 藤巻 正憲
	18.11.07	知的財産セミナー2018（海老名）	海老名市商工会館	能條佑敬 山本一郎 薮田 豊

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
長野	18.11.10	休日パテントセミナー2018 in上田 「中小・ベンチャー企業等における知財戦略」	一般財団法人浅間リサーチエクスティンションセンター	外部講師 須澤修
愛知	18.11.01	日本弁理士会東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～特許法5演習」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	菊谷純
	18.11.08	日本弁理士会東海支部協力講座 「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	伊藤正典
	18.11.10	休日パテントセミナー2018 in名古屋 「外国出願について～米国、欧州、中国の特許制度を把握する～」	名古屋商工会議所	横井俊之 間瀬武志
	18.11.14	知財授業「いま輝く知的財産」	名古屋市立中央高等学校	橋本努
	18.11.15	知的財産経営サロン 「自社の宝探し～社内の知的財産を発掘せよ～」	東海支部室	知的財産支援委員会
	18.11.15	東海支部協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～意匠法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	加藤大輝
	18.11.22	東海支部協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～J-Platpat実習」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	花田久丸
	18.11.26	日本弁理士会東海支部協力「発明クラブ」	名古屋市立高蔵小学校	衛藤寛啓
	18.11.26	知的財産活用セミナーin小牧	小牧市役所	山口晃志郎 水野祐啓
	18.11.29	東海支部協力講座「教養教育課程～知的財産権制度のしくみと活用～不正競争防止法」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	岡浩喜
三重	18.11.16	（知財広め隊事業）週末パテントセミナー2018 in津	プラザ洞津	外部講師 伊藤寿浩 奥田誠

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
滋賀	18.11.11	知的財産特別授業	(一社) 滋賀県発明協会	岸本忠昭 浅野能成
京都	18.11.03	パテントセミナー2018 京都午前の部 これだけは押さえておこう！ 事例で理解する企業活動における著作権入門	京都リサーチパーク	松下正

支援活動一覧表 講演

京都	18.11.03	パテントセミナー2018・知財広め隊2018 京都午後の部 中小企業における知財戦略コンサルティングの活用法と成功例	京都リサーチパーク	西原広徳
	18.11.12	知的財産特別授業	京都府立峰山高等学校	五郎丸正巳 中川美和
大阪	18.11.06	中小企業向け知財支援セミナー・知財広め隊 「自社に眠っている知財を発掘し事業に活用しよう」	近畿支部室	西村伸也 宮川裕三 萩森学
	18.11.07	知的財産権に関するセミナー（第4回） ビジネスに活かす知財の視点～海外進出など事業拡大に向けて、新たな商機を逃さないために！～	ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO)	川島泰介氏 ((独)工業所有権情報・研修館近畿統括本部知財戦略統括エキスパート) 上西敏文
	18.11.09	知的財産特別授業	大阪星光学院高等学校	光明寺大道
	18.11.10	パテントセミナー2018 大阪外国編第2回 日米欧中における記載要件と補正要件	近畿支部室	佃誠玄
	18.11.10	パテントセミナー2018 大阪外国編第3回 外国商標入門から応用まで～海外進出を検討中の企業が知っておきたい3つのポイント～	近畿支部室	石川克司
兵庫	18.11.01	知的財産特別授業	川西市立多田東小学校	竹口美穂 三方英美
	18.11.01	知的財産特別授業	猪名川町立六瀬中学校	水田慎一 柳瀬智之 原晶子
奈良	18.11.17	知的財産特別授業	智辯学園奈良カレッジ中等部	光明寺大道 松山徳子
	18.11.18	青少年のための科学の祭典奈良大会	奈良工業高等専門学校	大西正夫 松山徳子 寺薗佳江
和歌山	18.11.06	知的財産特別授業	かつらぎ町立大谷小学校	渥美元幸 黒田智子
	18.11.17	パテントセミナー2018 和歌山 CS（コンピュータ・ソフトウェア）技術分野の知的財産権 ～基礎から少し難しいところまで～	和歌山商工会議所	向林伸啓

四国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
愛媛	18.11.15	知財授業	県立野村高等学校	松島理

九州支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
宮崎	18.11.15	知的財産権に関する授業	県立宮崎南高等学校	田代茂夫

## その他

## 東北支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
秋田	18.11.01	第67回秋田県発明展 審査会	道の駅あきた港ポートタワー・セリオン	佐々百合子
	18.11.04	第67回秋田県発明展 表彰式		佐々百合子
福島	18.11.06	第64回福島県発明展 審査会	郡山市労働福祉会館	伊藤正則
	18.11.11	第64回福島県発明展 表彰式		伊藤正則

## 北陸支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
富山	18.11.27	第56回富山県発明くふう展表彰式	富山県民会館	小林陽一
石川	18.11.03	第54回石川県発明くふう展表彰式	石川県地場産業振興センター	海野徹

## 関東支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
東京	18.11.14～16	産業交流展2018	東京ピックサイト東4.5.6ホール	松本慎一郎 山口幸久 酒谷誠一 久保雅裕 岡村雅一 瀧川喜和夫
神奈川	18.11.29	平成30年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館ディスカッションルーム	保科敏夫 鈴木一徳

## 東海支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
静岡	18.11.04	静岡県学生児童発明くふう展 表彰式	静岡県庁	森俊晴
愛知	18.11.02	あいち少年少女創意くふう展2018 審査会	産業技術記念館	北裕介

## 近畿支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
大阪	18.11.04	第48回大阪府生徒・児童教職員発明くふう展 表彰式	ATCエイジレスセンター	吉田稔
兵庫	18.11.04	平成30年度兵庫県学生児童発明くふう展 表彰式	パンドー神戸青少年科学館	明田佳久
奈良	18.11.07	第75回 奈良県児童・生徒発明くふう展 表彰式	イオンモール大和郡山	田嶋諭

## 四国支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
香川	18.11.01	平成30年度初心者向け知的財産制度 出前講座	株式会社レクザム	中井博
	18.11.03	第74回香川の発明くふう展	香川大学工学部	和田隆滋

## 九州支部

開催県	日 付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
熊本	18.11.13	第53回熊本県発明工夫展 表彰式	熊本県庁	高宮章
宮崎	18.11.10	77回宮崎県学校発明くふう展 表彰式	宮崎県庁	園田康弘

東海支部  
知的財産経営サロン

# 知的財産経営サロン

あなたは知的財産をビジネスに活かせますか?  
という問い合わせに応えたい

参加費無料

参加費無料個人事業主、企業経営者、  
企業担当者(知財担当者に限りません)

先着50名様

日時・会場		内 容	講 師 等
第1回	平成30年 7月19日(木) 17:00~18:10 名古屋商工会議所5F会議室	○知的財産権を活用した融資と事例のご紹介 ~日本公庫国民生活事業のご案内~	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長 津村 優一 氏 日本弁理士会東海支部 知的財産支援委員会 副委員長 加藤 光宏
	18:30~20:00 名商グリル (名古屋商工会議所2F)	○異業種交流会 ※飲食代として会費3,000円をいただきます。	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等
第2回	平成30年 8月23日(木) 17:30~19:00 日本弁理士会東海支部会議室 (名古屋商工会議所8F)	中小企業に知財って必要? ~その認識が危険かもしれない!?	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等
第3回	平成30年 9月20日(木) 17:30~19:00 日本弁理士会東海支部会議室 (名古屋商工会議所8F)	新商品の落とし穴 ~発売前のチェックポイント~	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等
第4回	平成30年10月18日(木) 17:30~19:00 日本弁理士会東海支部会議室 (名古屋商工会議所8F)	社長さんのお困りごと ~経営者はつらいよ~	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等 愛知県中小企業診断士協会所属 中小企業診断士
第5回	平成30年11月15日(木) 17:30~19:00 日本弁理士会東海支部会議室 (名古屋商工会議所8F)	自社の宝探し ~社内の知的財産を発掘せよ~	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等
第6回	平成30年12月20日(木) 14:00~17:00 名古屋市工業研究所 (管理棟4階 第2会議室)	知財活用セミナー・施設見学等 「光触媒、それは日本を美しくする~知財を活用したビジネス創生~」	株式会社ボレーション 代表取締役 藤井 隆治 氏 名古屋市工業研究所 材料技術部 有機材料研究室長 大岡 千洋
第7回	平成31年 1月17日(木) 17:30~19:00 日本弁理士会東海支部会議室 (名古屋商工会議所8F)	商標・意匠の重要性を知る ~企業価値を高めるブランド&デザイン~	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等
第8回	平成31年 2月(日未定) 17:00~18:10 名古屋商工会議所 (会議室未定)	○閉講式・クロージングセミナー (テーマ未定)	講師未定
	18:30~20:00 名商グリル (名古屋商工会議所2F)	○交流会 ※飲食代として会費3,000円をいただきます。	日本弁理士会東海支部所属弁理士 一知的財産支援委員・ 知的財産支援キャラバン隊員等

知的財産経営サロンとは、企業の方と弁理士が、少人数のグループ制で、知的財産を題材に語り合う勉強会です。「知的財産って何?」という素朴な疑問から、「企業で活用するにはどうしたらいい?」など実践的な質問まで広く勉強できます。毎月1回開催。サロンの参加費は無料です。

参加をご希望の方は裏面よりお申込みください。

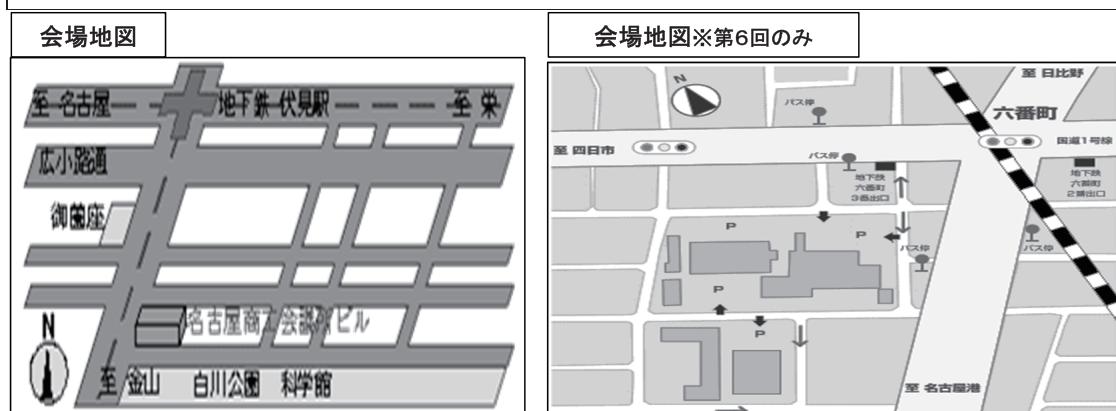
主催 愛知県・日本弁理士会東海支部 協力 公益社団法人 愛知県中小企業診断士協会

## お問い合わせ

- 愛知県産業労働部産業科学技術課研究開発支援グループ(担当:近藤・三輪) 電話052-954-6370
- 日本弁理士会東海支部 事務局(担当:西澤) 電話052-211-3110

# 『知的財産経営サロン』 申込書

貴社名	従業員数
業種（できるだけ具体的に）	
ご参加者氏名	役職
住所 〒 一	
電話（ ） 一 FAX（ ） 一	電子メール（原則ご連絡はメールで差し上げます）
Q. 知的財産権（特許権、商標権、意匠権など）に関する活動（権利取得、権利行使、侵害調査など）を行ったことがありますか？（□にチェックをつけて下さい）	
<input type="checkbox"/> 日常的に行ってている <input type="checkbox"/> 時々行っている <input type="checkbox"/> 数回なら行ったことがある <input type="checkbox"/> ない	
Q. 会社の経営にあたって、知的財産権に関する活動の必要性を感じていますか？（□にチェックをつけて下さい）	
<input type="checkbox"/> 強く感じている <input type="checkbox"/> 少し感じている <input type="checkbox"/> あまり感じていない <input type="checkbox"/> まったく感じていない	
その他ご要望、ご質問等があればご記入下さい。	



名古屋商工会議所（名古屋市中区栄2-10-19）  
※地下鉄伏見駅（東山線・鶴舞線）下車（名古屋駅より東山線で1区間）5番出口より南へ徒歩5分

名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区六番3-4-41）  
※地下鉄名港線「六番町」下車（3番出口）すぐ  
市バス 栄22系統（栄一港区役所）、幹神宮2系統（神宮東門一権野）等「六番町」下車すぐ

## 申込方法

※駐車場はご用意しておりませんので、公共交通機関をご利用下さい。

上記にご記入の上メール、FAX又は郵送にて下記送付先までご返送下さい。また、日本弁理士会東海支部のHPからWEB申込みができます。

申込期限：各回開催日の4日前まで

申込先：日本弁理士会東海支部

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所 8階

電話052-211-3110 FAX052-220-4005 e-mail: info-tokai@jpaa.or.jp http://www.jpaa-tokai.jp/

※第6回のみ

愛知県 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ 電話052-954-6370 FAX 052-954-6977

近畿支部  
パテントセミナー 2018

日本弁理士会近畿支部 主催

創造無限大。

# パテントセミナー2018

日本弁理士会近畿支部は、知的創造活動の普及と促進の一環として、一般の方々に広く知的財産権を理解していただけるよう、特許等に関するセミナーを開催します。

滋賀及び京都では、セミナー終了後に、参加者と弁理士との交流会（軽食付き、無料）を行います。



はっぴょん®  
日本弁理士会  
公式マスコットキャラクター

対象  
どなたでも

事前申込制  
(先着順)

参加費  
無料



日 程

大阪

基礎編 9/29土 10/20土  
外国編 9/29土 11/10土  
応用編 10/13土  
12/8土 12/15土

滋賀

10/6土

奈良

10/27土

京都

11/3土

和歌山

11/17土

兵庫

12/1土

※セミナーごとに会場が異なります。詳しくは裏面の会場マップをご覧ください。



お問い合わせ先

日本弁理士会近畿支部  
パテントセミナー申込係  
TEL.06-6446-1201  
FAX.06-6443-9912  
URL <http://www.kjpaa.jp/>

〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-20  
明治安田生命大阪梅田ビル25階  
※上記TEL/FAX番号はパテントセミナー専用です。  
知的財産権に関するご相談等は  
TEL:06-6453-8200にお電話ください。

後援

近畿経済産業局、独立行政法人 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、中小機構 近畿、大津商工会議所、京都商工会議所、大阪商工会議所  
神戸商工会議所、奈良商工会議所、和歌山商工会議所、一般社団法人滋賀県発明協会、一般社団法人京都発明協会、一般社団法人大阪発明協会  
一般社団法人兵庫県発明協会、一般社団法人奈良県発明協会、一般社団法人和歌山県発明協会

●オススメ対象者の見方● 参加者の知識度に合わせて★印で表記しています。 初心者 ←☆☆☆☆☆→ 上級者

**MAP ① 大阪パテントセミナー 基礎編** (会場:日本弁理士会近畿支部) 定員:140名

開催日時		テーマ・内 容	講 師
第1回	9/29(土) 10:00~12:30	<b>著作権入門</b> ~身近な場面で学ぶ、最初の一歩の著作権～ 毎日の業務や日常で遭遇しそうな場面を題材にして、著作権の気になるポイントを整理しましょう。配布資料は書き込み式です。筆記用具(色分けができるもの)をお持ちいただきますと、よりお楽しみいただけます。	弁理士 吉岡 亜紀子  ★★★☆☆☆
第2回	10/20(土) 10:00~12:30	<b>特許・実用新案入門</b> 知的財産の分野における初心者の方を対象に、簡単な事例を通じて、特許実用新案の基礎について解説します。本セミナーでは、J-PlatPatを活用した特許調査の概要についても、併せて説明します。	弁理士 淡路 俊作  ★★★☆☆☆
第3回	10/20(土) 14:00~16:30	<b>意匠・商標制度入門</b> ~J-PlatPatを利用した調査から出願まで～ 「意匠」と「商標」の制度概要を簡単に説明するとともに、J-PlatPatを利用した調査の基本から出願書類の作成のポイントまで、実際の事例に則して、分かりやすく解説します。	弁理士 岡村 美穂  ★★★☆☆☆

**MAP ① 大阪パテントセミナー 外国編** (会場:日本弁理士会近畿支部) 定員:140名

開催日時		テーマ・内 容	講 師
第1回	9/29(土) 14:00~16:30	<b>すべての日本企業に捧げる! グローバル特許出願戦略</b> グローバル化した現在、外国特許の戦略的取得は重要ミッションです。本セミナーでは、主要国の特許制度を俯瞰し、出願の方法、出願国を選定、翻訳時の注意点、審査手続等について、費用対効果を考慮して解説します。	弁理士 上羽 秀敏  ☆★★★★☆
第2回	11/10(土) 10:00~12:30	<b>日米欧中における記載要件と補正要件</b> 特許の記載要件(サポート要件、実施可能要件、明確性要件)と、補正要件(新規事項)について、条文、審査基準、裁判例等を参考しつつ、日米欧中の4カ国・地域について比較、解説します。	弁理士 佃 誠玄  ☆☆★★★★
第3回	11/10(土) 14:00~16:30	<b>外国商標入門から応用まで</b> ~海外進出を検討中の企業が知っておきたい3つのポイント～ 外国商標について、海外進出企業が、いつの段階でどのような準備が必要か、ポイントを解説します。主要国(中、韓、台、US、欧州など)と、日本との商標制度を対比しつつ、重要ポイントをわかりやすく解説します。	弁理士 石川 克司  ☆★★★★☆

**MAP ② 大阪パテントセミナー 応用編** (会場:TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前) 定員:200名

開催日時		テーマ・内 容	講 師
第1回	10/13(土) 14:00~16:30	<b>これまでと、どこが違う?</b> <b>人工知能・IoT技術のビジネスを守る知的財産とは?</b> 人工知能(AI)・IoT技術を用いるビジネスには、これまでの「技術を特許で守る」というより、「特許を含む知的財産権でビジネスを守る」という観点が必要となっています。そのような状況と対処を解説します。	弁理士 酒井 将行  ☆☆★★★★
第2回	12/8(土) 14:00~16:30	<b>商標権侵害の法的対応の現場と実際</b> ~当事者目線からどのように対応すべきか～ 商標権侵害問題に直面した際の法的な対応について、実際に体験し処理してきた事案等を念頭に「実務」の「現場の処理」の有り様について解説します。また、最近の幾つかの特徴的な商標権侵害案件にも言及します。	弁護士・弁理士 三山 峻司  ☆☆★★★★
第3回	12/15(土) 14:00~16:30	<b>知的財産契約のツボ</b> 近頃は、各種契約書のひな形があふれていますが、ひな形のままで、契約書として意味をなしません。本セミナーでは、具体的な事例をもとに、知的財産契約のツボ、契約実務の悩ましさ・面白さ・奥深さをお伝えします。	弁護士・弁理士 森本 純  ☆☆★★★★

MAP ③ 滋賀パテントセミナー (会場:コラボしが21)

定員:200名

開催日時	テーマ・内 容	講 師
午前の部 10/6(土) 10:00~12:30	<b>AI・IoT時代の効果的な特許出願</b> ～明細書の作成から拒絶理由への対応まで～ AIやIoTが普及しコンピュータ関連の特許出願の必要性が高まっていますが、AIやIoTには少し特異性があります。そこで、明細書を自作する方にも弁理士に依頼する方にも有意義なコツや留意点をお話します。	弁理士 坂田 泰弘 ☆★★★☆
午後の部 10/6(土) 14:00~16:30	<b>すぐに役立つ! 中小企業知財法務の全て</b> ～知財契約と著作権を中心～ 中小企業における知財法務のアウトラインとともに、実際の相談事例や裁判例をもとに、知財契約と著作権の分野を中心に留意すべきポイントを分かり易く解説します。	弁護士・弁理士 樋口 真也 ★★★☆☆

●知財広め隊(セミナー終了後~18:00)セミナー終了後に、参加者と弁理士との交流会(軽食付き、無料、先着30名まで)を行います。

MAP ④ 奈良パテントセミナー (会場:やまと会議室)

定員:75名

開催日時	テーマ・内 容	講 師
10/27(土) 14:00~16:30	<b>知財ミックスによる権利保護</b> 技術の優位性だけではモノが売れない時代、技術だけではなくデザイン・ネーミング・ブランドを組み合わせた知財ミックス戦略が重要となります。知的財産の補完と相乗で創作の成果物を適切に保護し、事業に活用しましょう。	弁理士 松山 徳子 ★★★☆☆

MAP ⑤ 京都パテントセミナー (会場:京都リサーチパーク)

定員:120名

開催日時	テーマ・内 容	講 師
午前の部 11/3(土) 10:00~12:30	<b>これだけは押さえておこう! 事例で理解する企業活動における著作権入門</b> インターネットの普及により、あらゆる業種で著作権が企業活動と深く結びつくようになりました。このセミナーでは、初めての人でも理解できるように、事例を中心として、企業活動と著作権の関係について説明します。	弁理士 松下 正 ★★★☆☆
午後の部 11/3(土) 14:00~16:30	<b>中小企業における知財戦略コンサルティングの活用法と成功例</b> 大企業や模倣品との競争に勝ち抜くための武器として、知的財産権が役立ちます。本セミナーでは、強い知的財産権を獲得し競争優位性を築き成長するための知財戦略コンサルティング活用法を、実例も交えて解説します。	弁理士 西原 広徳 ★★★☆☆

●知財広め隊(セミナー終了後~18:00)セミナー終了後に、参加者と弁理士との交流会(軽食付き、無料、先着30名まで)を行います。

MAP ⑥ 和歌山パテントセミナー (会場:和歌山商工会議所)

定員:50名

開催日時	テーマ・内 容	講 師
11/17(土) 14:00~16:30	<b>CS(コンピュータ・ソフトウェア)技術分野の知的財産権</b> ～基礎から少し難しいところまで～ 情報処理技術分野における知的財産権の基本的な内容について、特許権を中心に説明します。また、自社技術の保護及び活用の方法、知らなかつたでは済まされない他人の権利の侵害などの事業に即した事柄について説明します。	弁理士 向林 伸啓 ★★☆☆☆

MAP ⑦ 兵庫パテントセミナー (会場:三宮コンベンションセンター)

定員:90名

開催日時	テーマ・内 容	講 師
午前の部 12/1(土) 10:00~12:30	<b>米国先進企業のAI特許を通じて学ぶ 米国でのAI特許権利化のポイント</b> 米国ではAIの技術開発が盛んに行われています。AIは自動運転、医療、e-コマース、金融、化学等様々な分野に及びます。本セミナーでは米国先進企業のAI特許を通じて米国でのAI特許権利化のコツを解説します。	弁理士 河野 英仁 ☆☆★★★
午後の部 12/1(土) 14:00~16:30	<b>知れば知るほど面白い外国特許制度のポイント</b> ～ASEAN、中国、インド～ 新興国の特許制度や実務は、日本とかなり異なる点があります。講師が現地の特許庁や特許事務所を訪問して得た情報も交えながら、ASEAN主要国、中国、インドの特許・実用新案のポイントをわかりやすく解説します。	弁理士 井上 一生 ☆★★★★

## 会場MAP

**① 日本弁理士会近畿支部**

日本弁理士会近畿支部

大阪市北区梅田3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル25階

最寄駅：JR御堂筋線・京都線・神戸線「大阪駅」より徒歩10分  
大阪メトロ四ツ橋線「西梅田駅」より徒歩10分  
阪神線「梅田駅」より徒歩10分

\*地下道からお越しの方は  
Osaka Garden City 番号「6-30」を目指してお越しください

**② 大阪応用編 TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前**

TKPガーデンシティPREMIUM大阪駅前

大阪市北区曾根崎新地2-3-21 axビル4F

最寄駅：JR御堂筋線・京都線・神戸線「大阪駅」より徒歩5分  
大阪メトロ四ツ橋線「西梅田駅」より徒歩5分  
阪神線「梅田駅」より徒歩5分

**③ コラボしが21**

コラボしが21

びわ湖ホール  
大津市打出浜2-1

最寄駅：京阪電鉄「石場駅」より徒歩3分

**④ やまと会議室**

やまと会議室

奈良市登大路町36

奈良女子大学  
奈良商工会議所  
アーバン銀行  
近鉄奈良  
春日ホテル  
興福寺

近鉄「奈良駅」より徒歩1分

**⑤ 京都リサーチパーク**

京都リサーチパーク

京都下京区中寺寺町93  
4号館2階 KRP西地区 ルーム1

最寄駅：JR山陰本線「丹波口駅」より徒歩5分

**⑥ 和歌山商工会議所**

和歌山商工会議所

和歌山市西汀丁36

大同生命ビル  
和歌山商工会議所  
消防署  
毎日新聞  
市役所  
けやき大道  
和歌山城  
中央郵便局

最寄駅：JR和歌山駅より和歌山バスにて約10分「市役所前」下車すぐ  
南海「和歌山市駅」より和歌山バスにて約10分「市役所前」下車すぐ

※会場へは公共交通機関をご利用ください。  
※QRコードを読み込むと各会場の地図情報がご覧になります。  
一部の機種ではご覧になれない場合もあります。

**滋賀・京都会場では、「知財広め隊」交流会を開催します。**

交流会では、「日頃問題に感じている知財に関する事柄」「知財制度の相談」等について、弁理士と気軽にお話しいただけます。  
情報収集等にぜひお役立てください。

※軽食付き、無料、先着 30 名まで

### パテントセミナー2018申込書

日本弁理士会近畿支部  
パテントセミナー申込係 **FAX. 06-6443-9912**



#### 申込方法

**① ホームページ** 日本弁理士会近畿支部のホームページ (<http://www.kjpaa.jp/>) よりお申込みください。

**② FAX** ご希望講座を下記表右のチェック欄に○を入れ、必要事項をご記入の上、お送りください。

各セミナー	日 時	チェック欄
大阪 基礎編 MAP①	第1回 9/29(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
	第2回 10/20(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
	第3回 10/20(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
大阪 外国編 MAP①	第1回 9/29(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	第2回 11/10(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
	第3回 11/10(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
大阪 応用編 MAP②	第1回 10/13(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	第2回 12/8(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	第3回 12/15(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>

各セミナー	日 時	チェック欄
滋賀 MAP③	午前の部 10/6(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
	午後の部 10/6(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	交流会 10/6(土) セミナー終了後~18:00	<input type="checkbox"/>
奈良 MAP④	10/27(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	午前の部 11/3(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
	午後の部 11/3(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
京都 MAP⑤	交流会 11/3(土) セミナー終了後~18:00	<input type="checkbox"/>
	午前の部 11/17(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	午後の部 12/1(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
和歌山 MAP⑥	午後の部 12/1(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	午前の部 12/1(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>
兵庫 MAP⑦	午後の部 12/1(土) 14:00~16:30	<input type="checkbox"/>
	午前の部 12/1(土) 10:00~12:30	<input type="checkbox"/>

ふりがな		TEL	
お名前		FAX	
ご住所	□勤務先 □ご自宅 〒 -	勤務先	所属部署名
E-mail	@	※当セミナーの追加案内をさせていただく場合 がございますので、なるべくご記入願います。	
今後、日本弁理士会近畿支部が行う講演会・セミナー等の案内を希望されますか？		<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

●個人情報保護の観点から、記入いただきました情報は厳重に管理し、当該事業以外の目的に用いません。●お申し込み後は参加証を発行致しませんので直接会場にお越しください。●定員となり次第、締め切らせていただきますのでご了承願います。●会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

近畿支部  
滋賀県のブランド戦略

<主催>日本弁理士会近畿支部 滋賀地区会

講演会 平成30年度「弁理士の日」記念事業

# よくわかる 滋賀県の ブランド戦略

琵琶湖の特産物から  
近江の技術、そして知財



ヨシ纖維入り製品



近江米



湖魚  
「ポンモロコ」



近江の茶



樹脂製インテリア素材  
「PlaRain®」



近江の伝統野菜  
「下田なす」



高純度セリシン



近江の伝統野菜  
「北之庄菜」



近江の伝統野菜  
「杉谷とうがらし」

参加費  
無料

事前申込制  
先着50名

対象  
一般

日時

12月8日(土) 12:45~15:35(12:30開場)

会場

ホテルボストンプラザ草津 びわ湖

(滋賀県草津市草津駅西口ボストンスクエア内)※JR草津駅より徒歩30秒

第1部

滋賀県産農畜産物のブランド力の向上について

第2部

滋賀県の工業製品におけるブランド活動について

第3部

ビジネスの現場で感じた知財の視点

※詳細、参加お申込みは裏面をご覧ください。

<後援>滋賀県、草津市、一般社団法人 滋賀県発明協会、滋賀県商工会議所連合会、  
滋賀県商工会連合会、滋賀県中小企業家同友会

# 講演会「よくわかる滋賀県のブランド戦略」 ～琵琶湖の特産物から近江の技術、そして知財～

**テーマ** 滋賀県のブランドに関する状況および知財活動に関する支援事業の紹介

第1部

12:45～13:35

◆滋賀県産農畜産物のブランド力の向上について

講演者 滋賀県 食のブランド推進課 課長 平井 喜与治 氏

第2部

13:35～14:25

◆滋賀県の工業製品におけるブランド活動について

講演者 滋賀県東北部工業技術センター 主任専門員 三宅 肇 氏

第3部

14:30～15:35

◆ビジネスの現場で感じた知財の視点

～中堅・中小・ベンチャー企業の海外進出など事業拡大に向けて～

講演者 INPIT-KANSAI 統括知財戦略エキスパート 川島 泰介 氏

POINT

これから海外進出を検討している、又は、すでに海外展開をしている中堅・中小・ベンチャー企業等の方を対象に、知的財産面・契約面から見た、海外ビジネスを円滑に進めるための留意点や各種サービスをご紹介します。

問合せ先

日本弁理士会近畿支部  
TEL:06-6453-8200

申込方法

参加ご希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、FAX(または電話)にてお申込み下さい。

申込先

日本弁理士会近畿支部  
TEL:06-6453-8200  
FAX:06-6453-8210

## 参加申込書 FAX: 06-6453-8210

ふりがな 氏名	勤務先名 部署・役職				
ご連絡先 ご連絡先	□勤務先 □自宅 〒 電話番号 FAX番号	( ) ( )			
E-mail	@				
申込	全 部	第1部	第2部	第3部	(参加ご希望に○をつけてください。)

●個人情報保護の観点から、記入いただきました情報は厳重に管理し、当該事業以外の目的に用いません。

●お申込み後は参加証を発行致しませんので、直接会場にお越しください。当日は、なるべく名刺をご持参願います。

●定員(50名)となり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。●会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

# 常設知的財産相談室(無料)

※すべて事前予約制です。

北海道

 011-736-9331

URL : <http://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間：毎週火曜日・金曜日／14:00～16:00

東北

 022-215-5477

URL : <http://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間：毎週火曜日／13:00～16:00

北陸

 076-266-0617

URL : <http://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間：※相談日はホームページをご覧ください。

関東

 03-3519-2707

URL : <http://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間：月～金曜日／10:00～12:00、  
14:00～16:00

東海

 052-211-3110

URL : <http://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間：月～金曜日／13:00～16:00

近畿

 06-6453-8200

URL : <http://www.kjpaa.jp/>

相談時間：月～金曜日／10:00～12:00、  
14:00～16:00

中国

 082-224-3944

URL : <http://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間：毎週水曜日／13:00～15:00

四国

 087-822-9310

URL : <http://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間：※相談日はホームページをご覧ください。

九州

 092-415-1139

URL : <http://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間：毎週木曜日／10:00～12:00、  
13:00～15:00

それいけ  
支援センタくん  
飯岡 菜子



お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 第3事業部 経営・支援室まで

電話：(03)3519-2709 FAX：(03)3519-2706

MAIL : [shien@jpaa.or.jp](mailto:shien@jpaa.or.jp)

H P : [https://www.jpaa.or.jp/support\\_activity/](https://www.jpaa.or.jp/support_activity/)